



2019年改正版JIS Z 7252及びJIS Z 7253にも対応!

化学物質セミナー GHS分類演習コース 入門編

【東京開催】2019年10月31日(木)

【大阪開催】2019年11月8日(金)

後援：厚生労働省

参加のおすすめ

- SDS作成のため、GHSの分類・判定について正しく理解して取り組まれていますか？
- GHSは労働安全衛生法等で定めるリスクアセスメントに必須のツールです！
- 城内博先生^{※1}はじめ「GHS分類演習」執筆陣による直接の講義！

※1 国際連合GHS 専門家委員会 日本代表
JIS Z 7252及びJIS Z 7253原案作成委員会 委員長

物質および混合物の危険性・有害性に関する分類基準はGHSによって世界的に統一（調和）されたものの、実際の分類作業は簡単ではありません。既存物質で従来からよく使用されてきたものについては危険性・有害性に関するデータが比較的良好にそろっており、GHSに基づいた分類結果も入手可能ではありますが、混合物である製品については供給者（事業者）自らが分類しなければなりません。

また、同一物質の危険性・有害性に関するデータを使用しても分類者によってその危険性・有害性の区分が異なる場合もあります。

本コースは、(株)化学工業日報社発行「GHS分類演習」^{※2}をテキストとして利用し、GHSに基づいた分類基準について、演習を通して体系的に理解するカリキュラムとなっており、GHS分類ができることで管理すべき物質に優先順位を付け、実務に役立てることを目指す内容となっております。

※2 本テキストは、国連GHS文書7版に基づきますが、2019年改正版JIS Z 7252及びJIS Z 7253にも対応しています。

プログラム

9:30～16:30

- はじめに
- 第1部 GHSによる分類の原則
- 第2部 物理化学的危険性に関する分類判定基準の分類例
- 第3部 健康に対する有害性に関する分類判定基準の分類例
- 第4部 環境に対する有害性に関する分類判定基準の分類例
- 第5部 混合物の分類例

※プログラムは変更になる場合がございます。

対象

- GHSの分類作業に現在携わっている関係者、これからGHSの分類作業に携わる方
- カットオフ値の違いによる分類について理解したい方 など

講師陣

城内 博 日本大学 理工学部 特任教授 国際連合 GHS 委員会日本代表、
JIS Z 7252 及び JIS Z 7253 原案作成委員会委員長
奈良 志ほり 一般財団法人化学物質評価研究機構 安全性評価技術研究所
中村 るりこ 独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター 情報業務課 専門官
角田 博代 株式会社三菱ケミカルリサーチ 調査コンサルティング部門 研究員

(予定)

開催日程

東京：2019年10月31日(木)
大阪：2019年11月8日(金)

受講料

一般 22,000 円
一般財団法人 日本規格協会 維持会員 19,800 円

※いずれもテキスト代、消費税含む。

※受講料の中には、教材「GHS分類演習」の書籍代及び補助資料が含まれています。

会場

東京：全水道会館
東京都文京区本郷 1-4-1 【最寄駅】水道橋駅東口より徒歩約 2 分

大阪：エル・おおさか 大阪府立労働センター
大阪市中央区北浜東 3-14 【最寄駅】天満橋駅より徒歩約 4 分

※定員は、東京、大阪ともに 100 名となります。

申込要領

【申込・支払方法】

JSA Webdeskからお申し込みください。

トップページ (<https://webdesk.jsa.or.jp/>)

⇒セミナー・説明会⇒公開セミナー

または、「日本規格協会 セミナー」で検索

お申込みいただいた方には、受講のご案内（受講券・請求書・開催案内等）を原則開講1か月前にお送りいたします。開講日までにお振込みをお願いいたします。

定員になり次第、お申し込みを締め切らせていただきます。最少開催人数に満たない場合は、開催を中止させていただく場合があります。

詳細はウェブサイトをご覧ください。

【キャンセルの取扱いとお願い】

キャンセルの場合は開催1週間前までにWebdesk「お問い合わせフォーム」によりご連絡をお願いいたします。ご欠席の場合は返金をいたしませんので、代理の方のご出席をお薦めいたします。なお、キャンセル・ポリシーは以下の通りです。

●キャンセル・ポリシー

7日前～2日前キャンセル	受講料の20%
前日キャンセル	受講料の70%
当日キャンセル	受講料の100%

【その他】

資料は当日配布いたします。